

特別会計44億4,270万円

定例会の要 定概

平成28年第1回芳賀町議会定例会が3月3日から17日までの15日間の会期で開催されました。

第1日目は全議案を上げし、町長から提案理由の説明を受け、人事院勧告に伴う条例改正と補正予算、議員提出議案の質疑・討論・採決を行いました。一般質問は、第1日目と第2日目に行われ、7人の議員が町政について質問しました。第3日目に平成28年度予算を除く議案の質疑・討論・採決を行い、第4日目に平成28年度予算についての質疑を行った後、予算審査を常任委員会に付託しました。最終日に平成28年度予算を原案どおり可決し、閉会しました。

第6次振興計画を推進し、 未来につなげるための予算編成

平成28年度の予算総額は121億4970万円で、前年度比0.7%の増となりました。一般会計の歳入歳出予算の総額は、77億700万円で、前年度比7000万円

な設備投資などにより、固定資産税の増収が見込まれるものの、法人町民税の伸びが見込めない状況にあります。

と見込まれます。本年度は、第6次芳賀町振興計画の初年度となります。まちづくりの将来像「躍動する芳賀の町 未来につなげよう」を実現するため、「便利をつなげる」「教育をつなげる」「話題をつなげる」「笑顔をつなげる」「地域をつなげる」の5つの分野が設定されました。平成28年度は、5つの「つなげる」をキーワードに各分野の事業が実施されます。

率にして0.9%の減となりました。

歳出は、LRT整備事業や芳賀高校跡地の宅地造成事業、工業団地拡張事業をはじめとした中期の大型

事業が予定されており、町有施設の経年劣化による修繕費や国民健康保険・介護保険などの社会保障関係費が増大することなどから、財政硬直化の進行が懸念され、厳しい財政状況が続く

特定の事業を行うために一般会計と区別して経理される特別会計の歳入歳出予算の総額は44億4270万円で、昨年度より1億5470万円増加しました。

歳入の根幹をなす町税は、工業団地立地企業の積極的

な設備投資などにより、固定資産税の増収が見込まれるものの、法人町民税の伸びが見込めない状況にあります。

工業団地立地企業の積極的

な設備投資などにより、固定資産税の増収が見込まれるものの、法人町民税の伸びが見込めない状況にあります。

な設備投資などにより、固定資産税の増収が見込まれるものの、法人町民税の伸びが見込めない状況にあります。

■平成28年度各会計予算

会計名		予算額
一般会計		77億 700万円
特別会計	国民健康保険	22億5,600万円
	農業集落排水事業	1億8,630万円
	芳賀工業団地排水処理センター	8,660万円
	介護保険（保険事業勘定）	13億2,770万円
	介護保険（介護サービス事業勘定）	1,110万円
	公共下水道事業	2億9,830万円
	祖母井南部土地区画整理事業	6,300万円
	宅地造成事業	7,270万円
	後期高齢者医療	1億4,100万円
合計	121億4,970万円	



平成28年度予算を

一般会計77億700万円

話題をつなげる



芳賀の梨

・芳賀町産農産物ブランド化の推進

447万円

- ・芳賀工業団地管理センター改修工事……………800万円
- ・北部第2地区再圃場整備調査計画の着手……………600万円

笑顔をつなげる



芳賀赤十字病院完成イメージ

・芳賀赤十字病院建設事業費負担

3,641万円

- ・ボランティアセンターを設立する社会福祉協議会の運営支援……………3,339万円
- ・芳賀郡障害児者相談支援センターの設立負担……………500万円

地域をつなげる



ハツ木の丘

・光ケーブル増設工事(ハツ木地区)

1,119万円

- ・自治会活動補助金の拡充……………340万円
- ・消防団詰所改修工事……………679万円

5つの

「つなげる」事業

平成28年度の主な事業内容

便利をつなげる



工業団地管理センター前

・LRT整備の推進(用地測量・環境調査など)

1億4,207万円

- ・芳賀高校跡地の宅地造成事業の着手……………7,270万円
- ・祖母井中部市街地整備の推進……………5,303万円

教育をつなげる



認定こども園建設予定地(下延生)

・認定こども園整備のための補助

2億2,970万円

- ・小中学校に防犯カメラの設置・更新……………116万円
- ・小学校の英語教育の充実(外国人指導助手増員)……………803万円
- ・祖母井保育園に栄養士を配置……………181万円